

行政事業レビューシート (環境省)

<b>事業名</b>	再生可能エネルギー出力安定化のための蓄電池導入促進事業		<b>担当部局</b>	地球環境局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成24年度		<b>担当課室</b>	地球温暖化対策課		調整官 和田篤也		
<b>会計区分</b>	エネルギー対策特別会計 (エネルギー需給勘定)		<b>施策名</b>	1-2国内における温室効果ガスの排出抑制				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	法第85条第3項第1号ハ 施行令第50条第7項第8号		<b>関係する計画、通知等</b>	エネルギー基本計画、地球温暖化対策基本法案 新成長戦略、京都議定書目標達成計画				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	本事業では、再生可能エネルギーの出力安定化・平準化のためにナトリウム・硫黄電池(NAS電池)等の大規模蓄電池を導入する民間事業者等に対して補助を行うことにより、再生可能エネルギーの導入拡大のための系統側・供給側への蓄電池の設置を促進する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	(1)再生可能エネルギー出力安定化のための蓄電池導入補助事業(補助率:1/2) 既設又は新設の大規模再生可能エネルギー発電施設(太陽光発電及び風力発電を想定)の円滑な系統連系のための蓄電池の導入に対して補助を行う。 (2)蓄電池による再生可能エネルギー出力安定化効果検証業務 再生可能エネルギー発電施設に蓄電池を併設した場合の出力制御(安定化)効果、及び複数の再生可能エネルギー発電施設を連系した後系統側に蓄電池を設置する場合の効果的な設置方法の検討及び出力制御効果の検証を行う。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算				2,065		
		補正予算						
		繰越し等						
	計				2,065			
	執行額							
執行率(%)								
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
	蓄電池の設置により再生可能エネルギーの導入が促進されるが、蓄電池そのものは発電施設ではないため、その効果を定量的に示すのは困難。		成果実績 達成度	%				
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	事業実施件数		活動実績 (当初見込み)	件	-	-	-	-
<b>単位当たりコスト</b>	(円/ )		算出根拠	定量的な成果実績を示せないため、算出困難。				
<b>平成23・24年度予算内訳</b>	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金		2,000					
	二酸化炭素排出抑制対策事業費等委託費		65					
	計		2,065					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	再生可能エネルギー買取特措法が平成24年7月に施行されることから、電力系統に負荷をかけずに再生可能エネルギーの大量導入を可能にする大型蓄電池の導入は緊急性の高い事業である。また、本事業において導入費用を補助することにより、大型蓄電池のコストダウンが進めば、今後の普及を促進することが期待できる。		
予算監視・効率化チームの所見			
	再生可能エネルギーの出力安定化・平準化を図るためナトリウム・硫黄電池(NAS電池)等の大規模蓄電池を導入する民間事業者等に対して補助を行い、再生可能エネルギーの導入拡大のための系統側・供給側への蓄電池の設置促進となるよう努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			